

# なかやま

## 議会だより

 No.2

July 2017

発行日：平成29年7月15日

発行：中山町議会



フィナーレでダンスを楽しむ女子ミニバスケットの子どもたち

### 住民総参加型スポーツイベント チャレンジデー

勝利&新人賞

中山町 53.7%

北広島町 52.1%

5月31日(水)に行われた「チャレンジデー2017 in なかやま」の結果は、対戦自治体の北広島町に勝利し、チャレンジデー初実施の10自治体中、参加率1位で「新人賞」も受賞しました。町民皆さまのご協力の成果と感謝申し上げますと共に、今後も健康にお過ごしいただき、来年のさらなる向上を目指しましょう。

### 目次

#### 6月定例会

平成29年度補正予算概要など ..... 2～4

一般質問 ..... 5～11  
6人の議員が町政を問う

中山町議会のしくみ ..... 12

特集 中山町議会今昔 ..... 13～15

議会活動報告 ..... 16・17

連載シリーズ・スポ少訪問記 ..... 18  
F C中山スポーツ少年団



おはようヨーガ教室に参加の皆さん

# 一般会計補正予算

## ふるさと寄附金 大幅増を見込む 6000万円UP➡ 総額1億円に!



返礼品も充実

6月の定例会は、6月7日から9日までの3日間の会期で開かれました。町長から補正予算などの議案4件、繰越明許費の報告2件、専決処分承認2件、人権擁護委員の推薦に関する件1件(↓4P)が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

### 平成29年度中山町一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8419万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ49億419万4000円とするものです。

#### 一般会計の主な補正予算項目 (万円未満切り捨て)

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由
民生費国庫負担金	2億1518万円	617万円	2億2136万円	子どものための教育・保育給付費国庫負担金
土木費国庫補助金	5259万円	△1233万円	4026万円	28年度社会資本整備総合交付金や集約都市形成支援事業費補助金の配分額決定による減額
民生費県負担金	1億2871万円	308万円	1億3180万円	子どものための教育・保育給付費県負担金
ふるさと寄附金	4000万円	6000万円	1億円	大幅な増額が見込まれるため
基金繰入金	2億7255万円	1970万円	2億9225万円	財政調整基金繰入金小・中学校施設等整備基金繰入金

#### 歳出(支出)

項目	補正前の額	補正額	計	補正の理由
企画費	1億2379万円	6201万円	1億8581万円	ふるさと納税事務代行委託料など
児童措置費	2億929万円	1267万円	2億2197万円	地域型給付費(園児の増加)
観光費	372万円	770万円	1142万円	ムスリムフレンドリー事業*など

### ふるさと寄附金大幅増の原因は?

●新たにふるさと納税ポータルサイト「ふるぽ」への掲載を開始したところ、14日間で1000万円を超える寄附があったこと。●町内事業者の取り組みにより、返礼品の種類が増え(64種類)魅力が増した。●国の返礼品抑制の要請により、駆け込み寄附が増加したこと。

### ※ムスリムフレンドリー事業

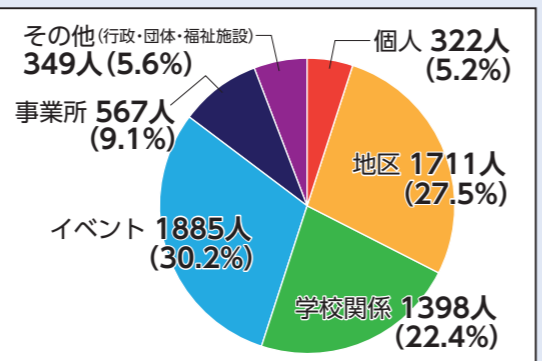
ムスリムフレンドリーとは、イスラム教徒(ムスリム)に対して友好的であること。東京オリンピック・パラリンピックを契機に、これから増加すると思われるイスラム教徒の方に食事と観光を楽しんでもらうための事業。  
主な事業内容  
○ムスリムフード調理販売車両購入  
○ムスリム・フレンドリー食品(ムスリムフード)の開発・販売  
○ムスリム・フレンドリーメニュー情報発信

# 全員協議会の審議内容

## チャレンジデーの成果は

対戦自治体の広島県北広島町から勝利。初実施10自治体中、参加率が最も高かった当町が「新人賞」も受賞しました。これは、町民が一人丸となって取り組んだ成果です。今後、協働のまちづくりが大いに期待されます。

当日参加していただいた方の総数は、6232人(53.7%)。重複カウントをさけているため、延べ人数だともっと多くなります。参加者の内訳は右のグラフのとおりです。



当日参加総数 6232人 ご参加ありがとうございました。

## 平成30年度 重要事業要望書について

中山町と町議会は、平成30年度重要事業要望について取りまとめを行い、新規3件を含む、合計13件の要望書を7月に県に提出します。

その主なものとして、県道長岡中山線下川地内交差点と、主要地方道天童寒河江線小塩地内交差点への信号機の設置を挙げています。



また、新規事業として①柏倉家住宅保存・利活用への支援の充実、②「西郷隆盛・従道兄弟と中山町の縁」発信事業への支援、③「定住と交流を生み出す生活基盤のつどい」の実現に向け、策定中の「都市計画マスタープラン」や「立地適正化計画」等で計画する土地の有効利用を図るための支援や指導などを挙げています。

## 国道458号の改良設計に1000万円を計上(国・県)

国道458号の町道小塩金沢線への移設計画で、現在、中山公園交差点の道路改良工事が、平成28年度繰り越し事業により行われていますが、交差点部地盤改良工事で改良効果を確認後、舗装工事となり完成期日は未定です。平成29年度は岡交差点、駅西交差点、柳沢交差点の3か所で交差点修正設計に1000万円の予算が計上されました。拡幅工事は平成30年度以降で、岡～金沢区間の総事業費は27億5000万円で、国が55%、県が45%の予算支出割合です。右折レーンが無いことから起こる渋滞や事故が解消されるよう早期完成を目指します。



事故が多い柳沢交差点

# 一般質問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点を質すことを言います。本町議会の質問時間は、答弁時間を含めて1人40分以内で完了することとされています。

## 6人の議員が一般質問

6月定例会では、6人の議員が15件の一般質問を行い活発な議論を展開しました。

質問と答弁を要約した内容は、6ページから11ページです。

### 堀川 政美 議員 (6ページ)

- 国民健康保険事業について
- 児童生徒の安全・安心について

### 佐竹 英規 議員 (7ページ)

- 公共施設の再配置など5つの想定エリアマネジメントプランの事業化について
- 当町の教育現場の状況について

### 佐東 幸治 議員 (8ページ)

- 町主要事業の統一した進め方について
- 長崎駅西口駐輪場・駐車場の舗装整備について
- 小中学校での新聞とタブレットの活用法について

### 村山 隆 議員 (9ページ)

- 「西郷どん」の取り組みについて
- 副町長の役割と意欲について
- 職員のスキルアップについて
- 教育行政全般について

### 鎌上 徹 議員 (10ページ)

- 人工芝等運動施設管理について
- 防災無線の地区への配置を
- クリエイティ部の今後は、なかやま未来カフェは

### 西塔いく子 議員 (11ページ)

- 高校卒業まで医療費は無料にしてはどうか

ここが聞きたい!

町政を問う

## その議案に私は賛成、私は反対

### 6月定例会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		堀川政美	須貝勝司	西塔いく子	佐東貞美	小関敏明	鎌上徹	佐東幸治	村山隆	佐竹英規	斎藤真一
議第27号	中山町町税条例等の一部を改正する条例の設定の専決処分*の承認について 地方税法の一部改正に伴い、急きょ施行を必要としたため	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
28号	中山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について 地方税法の一部改正に伴い、急きょ施行を必要としたため	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
29号	平成29年度中山町一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ8419万円追加し、歳入歳出予算総額を49億419万円とする ふるさと納税の増加が見込めるため6000万円増額 東北観光復興対策交付金(国庫補助金)616万円増額	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*
30号	平成29年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ27万円追加し、歳入歳出予算総額14億9万円とする	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*
31号	中山町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について 各事務部局の職員の増減に伴い、関係条例の整備を図る必要があるため	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*
32号	中山町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、関係する条例の整備を図るため	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*
33号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期満了に伴い、新たにその候補者を推薦するに当たり、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるため	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*

\*注：議長は採決に加わりません。佐東貞美議員の⊕は忌引きによるもの。

※専決処分とは：議会が議決または決定すべき事件について、地方公共団体の長が議会に代わってこれを処分すること。

### 平成29年 中山町議会 6月定例会日程表

期日	会議	備考
6月7日(水)	本会議	一般質問 議第27～28号 各件毎提案理由の説明、 質疑討論、採決
6月8日(木)		休会(議案調査)
6月9日(金)	本会議	議第29～33号 各件毎提案理由の説明、 質疑討論、採決

### 人権擁護委員の推薦に同意



西堀潤子 氏(桜町・61歳)  
任期：平成29年10月1日  
～平成32年9月30日

### みんなの議会 傍聴しませんか

次回の定例会は **9月7日(木)～9月15日(金)** の予定です。

平成28年度の決算審査などを予定しております。お気軽にお越しください。

お問い合わせ：中山町議会事務局 Tel.023-662-4370



ほりかわ まさみ 堀川 政美 議員

### 「私の負担はどうなるの」

**問** 制度改正により国民健康保険事業はどう変わるのか

**答** 県が財政運営の責任主体となる

**問** 運営主体が県に移管すると、国民健康保険はどう変わるのか。

**答** 県が、財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等の国保運営について中心役割を担い、県内統一の国保の運営方針を定め、市町村ごとの納付金を決定、標準保険

税率を算定・公表。さらに、保険給付に必要な費用を市町村に支払う。町では、県の標準保険料率を参考にした町の保険料率を決定、保険料の賦課と徴収、納付金を県へ納付する。ただ、資格管理や保険給付決定などの業務の窓口はこれまでどおり町が行う。

**問** 県が財政運営の主体となることにより、保険料の負担額が増えないのか。

**答** 県が示す納付金を納めるため、県の示す標準保険料率を参考に保険料率を定めるが、一人当たりの保険料率が県内平均より低く、医療費が県内平均より高い中山町は給付基金

**答** 平成30年1月頃、県より標準保険料率や納付金額が示される見込みである。その後、町の保険料率については、県で示す標準保険料率などを参考に町が決定した後に、3月議会ですべての保険料率を改正する条例を上げるとの予定である。



県立中央病院

訓練などを計画的に行っている。PTAでは登下校時の立哨指導や見守り活動を実施している。その他各団体などが安全・安心活動を行っている。

**問** これまでに子ども110番の家の利用はあったのか。

**答** これまでにはなかった。

**問** 子ども110番を設置している方々へのお礼と今後の協力依頼などの訪問はしているのか。

**答** 設置をお願いしている方を訪問し、お礼と今後の協力依頼をお願いしている。



表示プレート



旗

**問** 児童生徒の安全・安心については

**答** 関係団体相互と連携をとり十分な対応を考えていく

**問** 安全・安心対策はどうなっているのか。

**答** 学校では、交通安全全指導や不審者対応の

### 公共施設の再配置など5つの想定エリアマネジメントプランの事業化について

**問** 実現の可能性はあるのか？

**答** 緊急度や難易度が最も高いとされた「町営住宅を核とした健康と子育ての地域交流プラン」は、PFIによる事業化に向け事務を開始している。また、「柏倉家住宅」等地域資源を核とした空き家活用プランは、これから策定する予定の柏倉家住宅保存・利活用計画を踏まえた上で、事業化に向け検討す

る。魅力あるコンパクトシティの実現に向け、公共施設、スポーツ施設等の集約・再配置については、上川原地区・中川原地区を対象に継続して検討する。

**問** 町内事業者の参画見込みは？

**答** 不動産開発企業、設計企業、建設企業、運営企業、維持管理企業、金融業などが想定できる。

### 当町の教育現場の状況について

**問** 当町3校で超過勤務が原因で体調不良をおこした教職員はいるか？

**答** 現在のところ報告はない。超過勤務の問題は当町でも例外ではなく、その解消に向けて学校と連携して取り組んでいく。

**問** 体罰に係る指導について。

**答** 県教育委員会から平成25年7月に出された「体罰等の根絶と児童生徒理解に基づく指導のガイドライン」をもとに、校長会や教頭会を通して指導を行っている。

今後、体罰の絶無と信頼される学校づくりを推し進めるため、指導に努める。



町自慢の公共施設群



楽しい体育の授業 (ジャベリックスロー)



さたけ ひでき 佐竹 英規 議員



佐東 幸治 議員

**問** 町イベントで一体感のあるまちづくりを

**答** PR活動など、さらに徹底を図る

**問** 全町民に呼びかけを進めている町の主要事業「元祖芋煮会inなかやま」や「スポーツ

チャレンジデー2017 in なかやま」などは、徹底して全職員が協働・協力を図り、協



体育館一杯にしたいチャレンジデー

働のまちづくりを進めようか。  
**答** 町の主要事業において、担当する課で事業内容を検討しており、PR活動をはじめイベント運営など、様々な業務に全課・全

職員が協力している。今後も、職員全員がイベントの趣旨をよく理解し、率先して参加するとともに、参加勧奨を行うなど、さらに徹底を図っていく。

**問** 長崎駅西口の駐輪場を舗装整備できないか

**答** 費用対効果を勘案し検討する

**問** 駐輪場・駐車場が未整備のため、自転車

が倒れやすく使い勝手が悪い。  
**答** 駐車スペースも冬季の除雪がやりにくく、利用者が不便である。舗装整備できないか。

**答** 駅西口の駐輪場は未舗装のため自転車などが倒れる場合などもあり、ご不便をおかけしている。駐輪場以外の敷地はリーススペースで、実態は駐車スペース



舗装整備が待たれる駅西口駐輪場

**問** 小中学校での新聞とタブレットの使い方は

**答** 新聞は、国語・社会の授業で活用  
タブレットの活用は模索中

**問** 「県教育委員会は平成29年度の新規事業として、市町村による新聞を活用した教育活動を支援する」とあり、中山町でも当年度予算化し、新聞の活用を進めているが、具体的な活用方法は。同時にタブレットの導入も進めているが、連携した活用方法などは考えているか。

している。社会の授業でも関連記事の紹介などをやっている。タブレットについては、効果的な活用方法を模索している。

**問** 記事内容の全容を知るには、一つの新聞記事だけでは偏ってしまわないか。  
**答** 複数の新聞で読み比べなどを行い、多角的な物事の見方を養っていく。

**答** 小学校では、朝と終わりの会で、当番による気になる記事の紹介や国語の「新聞の読み方」の授業の中で活用している。中学校においても、小学校と同様、ショートホームルームで記事の紹介や国語では意見文を書き、実際に新聞に投稿

**問** 「西郷どん」のねらいは

**答** シビックプライドを育み、地域活性化を図る

**問** 来年1月からのNHK大河ドラマ「西郷どん」に合わせ、様々な事業があるようだが、その内容と効果についてどのように考えるか。  
**答** 長崎小学校の校歌にも見られるように中山町と西郷隆盛・従道兄弟との縁は数々あり、これらを来年の「西郷どん」の放送に向けて整理・情報発信

していく。内容はパネル展の開催、西郷さんのご子孫を招いての交流事業や特産品の開発などを予定している。目的については町民の皆さまの興味・関心を高めることにより、シビックプライドを育み、また交流人口の拡大を通じて地域の活性化を図ることにある。

**問** 副町長の役割について

**答** 「町長の補佐役」につく

**問** 副町長の役割とその職務をどのように考えるか。

採用数は、3・5・8・6・8人と高水準で推移し結果的に全職員の約3割が20代の若手職員になっている。また町外出身の職員が多く、約半数が町外居住となっている。いずれも当町への愛着や仕事への意欲を抱いて入庁してきた職員であることから、一日も早く町内の地域事情に精通し、職務に専念できる環境づくりが大事と考

**答** 地方創生の進む中、町長のトップマネジメントのもと、その旗振り役の一翼を担っていく。副町長の充て職として土地開発公社の理事長や商工観光公社社長など4団体、また会議体としては広報委員会会長など多くの団体・会の代表を務めている。いずれも町政発展のためには欠かせぬ存在であり、適切な運営に努めそれぞれの団体・会の発展に寄与していく。

**問** 教育長の教育行政に対する所感

**答** 「いのちの教育」を充実する

**問** 学校教育について。  
**答** 長年学校教育に携わってきた者として、一番大切に考えることは「いのちの教育」を充実することである。生きるうえで最も大切なものは「命」であり互いに尊重し、社会の中で安心して学び、生活できるように、その基

盤づくりをするのが学校教育だと考える。教育は、過去から未来へと繋がる時間軸の視点、自分の居場所から地域や世界を見る空間軸の視点、自分がどう生きていくかを考える主体軸の視点で、計画を立てることが大事であると考えている。



村山 隆 議員

**問** 若手職員のスキルアップについて。  
**答** ここ5年間の新規



かまかみ とおる 鎌上 徹 議員

**問** 人工芝など運動施設管理は

**答** 使用団体や業者をお願いする



町民テニスコート

**問** 町民テニスコートのメンテナンスは行っているか。

**答** 承知はしているがまだ行っていない。施工業者からアドバイスを受け利用者にも協力していただきメンテナンスを行う。

**問** 人工芝コートのメンテナンスは誰が行うのか。

**答** 日常的な手入れは町と利用者が行い、人

工芝グラウンドについては定期的に充填剤のメンテナンスが必要なので専門業者に委託を考えている。

**問** 中学校のテニスコート、人工芝グラウンドの一般貸し出しは。

**答** 共に学校教育活動に支障のない範囲内に

において貸し出しを考えているが、中学校と検討する。

**問** スパーク中山の土の入れ替えは考えているか。

**答** 土ほこりを抑止する対策を取っており現段階では考えていない。

**問** 中山町クリエイティブ部、なかやま未来カフェの今後は

**答** 中山町クリエイティブ部は終了なかやま未来カフェは継続

**問** 中山町クリエイティブ部で形になったものを今後どのように発展させていくか。

**答** 中山町クリエイティブ部事業を町が支援して、町の事業とすることを考えている。



中山町クリエイティブ部成果報告会

※中山町クリエイティブ部とは、昨年度、町民、職員、芸術工科大学の学生が町の新たな特産品やその売り方をデザイン・提案したプロジェクトのこと。

**問** なかやま未来カフェの今後は。

**答** なかやま未来カフェは町民の皆さまから参画していただける間口が広く敷居の低い入り口にし、協働のまちづくりに関わる機会として今後も開催していく。

**問** なかやま未来カフェで集約した案を一つでもいいから町のために実行してほしいか。

**答** 実行可能なものについては採用していきたい。



なかやま未来カフェ

**問** 防災無線を地区長単位まで配置してはどうか。

**答** 災害時に、各区長への避難勧告や指示、あるいは区長間での連絡調整用として配置する考えはない。情報配信する設備や機能が必要と認識しているため、緊急通報の対策は早期に講じていかなくはと思っています。



さいとう こ 西塔 いく子 議員

**答** 主要事業の一つとし検討する

**問** 高校卒業まで医療費無料にできないか

**問** 「40代・50代への支援が中山町は少ない」の声があります。この年代は子育て中の方も多く、子どもの健康が気にかかります。どの子も安心して医療が受けられるよう、全国の自治体で子どもの医療費無料制度は進められてきました。人口減少や少子化、子どもの貧困など、自治体が直面している問題に国

は支援すべきところ、逆に子どもの医療費を「現物給付」で無料にした自治体に、ペナルティを科するなどしています。県内でも既に高校卒業まで無料にした自治体もあり、当町でも高校卒業まで子どもの医療費を無料にし、子育て支援できないか。

**答** 子育て支援医療給付事業は、乳幼児等の

健康な発育の支援と、子育て家庭の経済的負担減を図る重要な施策と考えている。「中山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、重点プロジェクトの「結

婚、出産、子育て支援」の主要事業の一つとして、医療費無料化を高校3年生まで拡大することを掲げている。近隣市町の動向を把握しながら検討する。

**問** 早急に実施できないか

**答** 村山地方町村会で足並みをそろえていきたい

**問** 子どもが3人という親と話になり、医療費だけではなく子育てには金がかかる。「天童に引越そうかな」などと話になった。「住み続けられる町をつくる」と常に言われるが、早急に実施しなければ他市町村への転居もあるのではないか。

**答** 前向きに検討していきたい。ただ競争となつてはいけないと考える。村山地方町村会で足並みをそろえていきたいと考える。

※村山地方町村会とは、村山地方7町（山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町）で構成する組織。



高校生の朝の通学（長崎駅）

# 10月1日 中山町誕生 中山町議会今昔



## 議会発足(昭和29年)からの 歴代議長と町の歴史をご紹介します

### 第1回 昭和29年～昭和50年までのあらまし

このたび、「なかやま議会だより」第2号発行にあたり、議会の歴史と共に当時の町の状況をご理解いただくために3回にわたり、中山町議会今昔としてお伝えいたします。

第1回目は、初代議長(昭和29年)～第7代議長(昭和50年)までをご紹介します。はじめに、中山町誕生までの歴史についてご紹介します。

## 中山町のはじまり

鎌倉時代、承久の変で朝廷方に味方して敗れた中山忠義(中山氏の始祖)は、鎌倉方の重臣大江親広とともにこの地方に落ちのび、一帯の開発に努めた。至徳元年に長崎(沼尻郷)に館(城)が築かれ、7代目中山継信が長崎城主として、はじめて中山氏の基礎を固めた。室町時代に至り、継信の孫宗朝は長崎館の整備に努め、館を中心に城下町づくりを進める一方、寛正5年には谷木沢(現在の柳沢)に山館を築いた。中山氏は領地が12ヶ村8千石で船運の便を図るなど、戦国時代には、村山地方の豪族として確固たる地位を占めていた。

江戸時代に入り、元和8年山形の最上氏没落とともに中山氏も滅び、長崎館は廃止された。その後、長崎領は山形鳥居忠政の支配下に属し、時代とともにある時は山形領、ある時は幕領になるなど幾度遷を経て幕末に至った。その間、地区によって異なる支配を受けたこともある。

明治時代になり、しばしば行政区の改正が行われ、明治2年町村制施行により、長崎、達磨寺、向新田の3ヶ村が合併して最上村になり、岡、土橋、柳沢、金沢、小塩の5ヶ村は豊田村となった。その後、明治30年に最上村は長崎町と改称された。そして、大正から昭和へ――。第一次、第二次世界大戦、さらに戦後の困難な時代を経て、昭和29年10月1日、町村合併促進法により長崎町と豊田村の1町1村が合併し「中山町」が誕生した。合併当時の中山町は、世帯数2243世帯、人口1万3874人であった。

# 中山町議会のしくみ 前編

2回シリーズでお伝えします

## 中山町議会の組織・構成

### 1 定数および任期

条例定数	現行数	任期
10人	10人	平成27年10月1日～平成31年9月30日

### 2 議会委員会

常任委員会等	人数	任期	活動内容
総務文教常任委員会	5人	2年	総務課、政策推進課、教育委員会、議会事務局、他の常任委員会の所管に属さない事務の調査および議案・陳情等の審査を行います。
厚生産業常任委員会	5人	2年	住民税務課、会計室、健康福祉課、産業振興課、建設課、農業委員会に関する事務の調査および議案・陳情等の審査を行います。
議会広報常任委員会	5人	2年	議会の広報に関する事務を行います。
議会運営委員会	4人	2年	議会の円滑な運営のため、会期等の審査協議を行います。

### 3 活動状況(議会開催回数・会期日数)(平成28年1月1日～12月31日)

開催回数	定例会				臨時会	年間計
	3月	6月	9月	12月		
開催回数	3回	3回	3回	3回	2回	6回
会期日数	10日	3日	9日	3日	2日	27日

## 議場席順



# 中山町議会歴代議長と中山町の歩み①

議長氏名	就任期間	当時の町長名	議員の定数	議長就任期間における『町の歩み』
第4代 柏倉 喜右工門 (岡地区)	昭和34・10・6 ~ 37・10・19	服部 久	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆国民年金の加入受付開始</li> <li>◆豊田農協農事有線電話通話開始</li> <li>◆役場庁舎一部増改築、豊田支所廃止</li> <li>◆さくら保育園開園</li> <li>◆三軒屋物見台地区で遺跡発掘</li> <li>◆第1回町民ソフトボール大会開催</li> <li>◆斎場が完成</li> <li>◆「町報なかやま」全国コンクールで入選第1席</li> <li>◆参議院議員選挙で県最高の投票率をおさめる</li> </ul>
第5代 秋葉 喜久弥 (西町地区)	昭和37・10・19 ~ 46・9・30	服部久・石山甚平・若林幸二郎	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆羽前長崎駅始発列車が実現</li> <li>◆新潟地震発生、被害額6000万円超</li> <li>◆石子沢川下流改修工事完成</li> <li>◆中山中学校開校</li> <li>◆役場庁舎改築</li> <li>◆最上川中部水道企業団が発足</li> <li>◆芸術文化協会が発足</li> <li>◆中山中学校新校舎が完成</li> <li>◆米の生産調整始まる</li> <li>◆学校給食共同調理場が完成・業務開始</li> <li>◆古川水門が完成</li> <li>◆中山中学校プール完成</li> <li>◆町営中原団地が完成</li> <li>◆長崎橋と船町橋が開通</li> </ul>
第6代 原田 与惣右衛門 (達磨寺地区)	昭和46・10・1 ~ 48・9・27	若林 幸二郎	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆中山町総合開発計画策定</li> <li>◆土地開発公社が発足</li> <li>◆保育園送迎バス運行開始</li> <li>◆中央公民館オープン</li> <li>◆災害互助会が発足</li> <li>◆かもしかクラブ結成</li> <li>◆成人式が初めて夏に実施</li> <li>◆子ども会育成会が発足</li> <li>◆中学校サッカー部県大会で初優勝</li> </ul>
第7代 西塔 一栄 (柳沢地区)	昭和48・9・27 ~ 50・3・31	若林 幸二郎	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆商工会サービスセンター発足</li> <li>◆冬期日中常備消防発足</li> <li>◆豪雪により豊田小学校体育館が倒壊</li> <li>◆ひばり保育園開園</li> <li>◆生活改善推進協議会発足</li> <li>◆「お知らせ版」が発行開始</li> </ul>

議長氏名	就任期間	当時の町長名	議員の定数	議長就任期間における『町の歩み』
初代 松田 敏雄 (北小路地区)	昭和29・10・1 ~ 30・9・30	高橋 幸男・服部 久	34名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆長崎町と豊田村が合併し中山町が誕生</li> <li>◆中山町消防団の結団式</li> <li>◆柳沢簡易水道が完成</li> <li>◆中山町商工会が発足</li> <li>◆第1回成人式を実施</li> <li>◆中山町青年団が発足</li> <li>◆中山町社会福祉協議会が発足</li> <li>◆中山町章が制定</li> <li>◆中山町体育協会が発足</li> <li>◆豊田小・中学校水泳場が小塩地区に開設</li> </ul>
第2代 井上 忠一 (岡地区)	昭和30・10・1 ~ 33・7・18	服部 久	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆水害により被害額1億2000万円にのぼる</li> <li>◆豪雨により被害額8400万円にのぼる</li> <li>◆長崎学区「母と教師の会」が発足</li> <li>◆長崎地区上水道が完成</li> <li>◆最上川鉄道橋より上流634メートルが築堤</li> <li>◆長崎小学校給食開始</li> <li>◆岡簡易水道が完成</li> <li>◆金沢簡易水道が完成</li> <li>◆岡・土橋に共同防除施設完成</li> <li>◆若妻会各地で誕生</li> <li>◆衆議院議員選挙で県下一の投票率をおさめる</li> </ul>
第3代 佐東 彦右衛門 (土橋地区)	昭和33・8・20 ~ 34・9・30	服部 久	20名	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆長崎(岡経由)山形間のバス開通</li> <li>◆第1回町民野球大会開催</li> <li>◆長崎〜天童間のバス開通</li> <li>◆金沢地区に防除用放送施設ができる</li> <li>◆豊田地区で結婚簡素化申し合わせ事項をきめる</li> </ul>



# 議会活動報告

◎…委員長 ○…副委員長

## 最上川中部水道企業団議会

### 議長を再任

須貝勝司 佐東貞美 小関敏明  
鎌上 徹 佐東幸治 佐竹英規

#### 3月24日 平成29年第1回企業団議会定例会

議第1号 平成28年度補正予算(第3号)  
議第2号 平成29年事業会計予算  
議第3号~7号 専決処分\*および条例の一部を改正する条例の制定について  
原案のとおり可決 ※専決処分(⇒P4)

#### 6月1日 平成29年度第2回企業団議会臨時会

議長・副議長選挙について  
議長 樋口和男氏(山辺町)  
副議長 須貝勝司氏(中山町)  
監査委員の選任について  
遠藤和典氏(山形市)

## 山形広域環境事務組合議会

### 試運転始まる!!

西塔いく子 村山 隆

6月12日、議員改選にともなう臨時議会が開かれ、議長に丸子善弘氏(山形市)、副議長に川崎朋巳氏(上山市)が選出されました。

エネルギー回収施設(立谷川)は、建設工事が終了、6月4日から試運転が始まり、10月1日からの本格稼働に向けて最終段階に入っています。

新工場は、地下1階、地上5階建てで、煙突の高さは59メートルです。

## 総務文教常任委員会

### 七ヶ浜町議会が来町

◎小関敏明 齋藤眞一 ○佐東幸治 佐東貞美 佐竹英規

5月11日に宮城県七ヶ浜町議会総務教育常任委員会6名と職員2名の方が行政視察に来町しました。七ヶ浜町は人口約1万8000人で、宮城県中部の太平洋沿岸に位置し、町域には、日本三景・松島の南部も含まれています。

視察目的は、「中山町スポーツ推進計画」(中山町ホームページ各種計画参照)についての研修でした。教育課担当者の説明後、質疑応答および意見交換を行い、両町の課題やスポーツチャレンジデーについて話し合いました。中でも、スポーツ表彰規程に関心を持ち、導入を検討したいとのことでした。

中央公民館での研修終了後、ほんわ館(中山町立図書館)、グラウンドゴルフ場、総合体育館、ひまわり温泉ゆ・ら・らの現地視察を行いました。

当町への行政視察などは数少ないが、情報交換など貴重な経験をさせていただきました。



東北一のひまわりグラウンドゴルフ場

## 厚生産業常任委員会

### 揚水期を視察!

◎鎌上 徹 ○村山 隆 堀川政美 須貝勝司 西塔いく子

5月10日、揚水期における長崎堰の現状を視察しました。前回視察時は11月ということで、通水していなかったため、再度の視察となりました。

取水口近くにおいては、水量も多く速い流れを目視できましたが、円同寺付近では水の深いところでは流れているものの、表面的にはただのたまり水のような感じがしました。最終的な落ち口までは行けませんが、ほぼ平坦な長崎地区内を一生懸命流れようとする長崎堰を確認しました。

#### 今後の予定

長崎堰の課題箇所の洗い出しを行い、提言書を取りまとめます。



長崎堰取水口付近

## 柏倉家住宅保存・利活用特別委員会

◎佐東貞美 ○西塔いく子 堀川政美 須貝勝司 小関敏明  
鎌上 徹 佐東幸治 村山 隆 佐竹英規

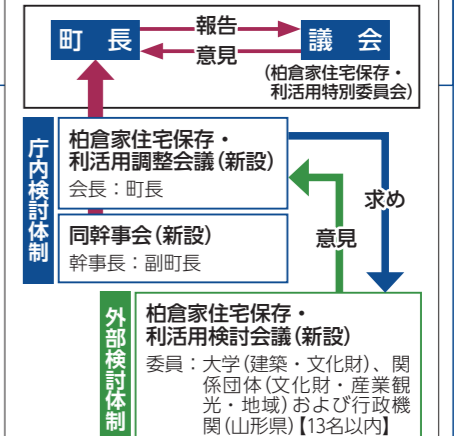
6月9日、第3回柏倉家住宅保存・利活用特別委員会が開かれ、

- ① 検討体制について
- ② 進捗状況と今後のスケジュール
- ③ 寄贈品リストの整備について

町当局から説明を受けました。

委員からは推進体制について、住民の代表である議会の位置に関する意見が多く出され、一部修正ののち了承しました。

### 柏倉家住宅保存・利活用推進体制



## 2市2町 イベント情報

①とき ②ところ ③内容 ④問い合わせ

### 第29回日本一の芋煮会フェスティバル

- ①平成29年9月17日(日)
- ②山形市馬見ヶ崎河川敷 双月橋付近
- ③日本一の芋煮会です。
- ④日本一の芋煮会フェスティバル協議会事務局 Tel.023-622-0141

### 蔵王ペンション村オープンガーデン~山の秋の庭

- ①平成29年9月18日(月・祝)~9月24日(日)
- ②蔵王ペンション村
- ③ペンション10軒の庭を公開します。
- ④ペンションステラ Tel.023-679-2320

### 第47回かみのやま温泉全国かかし祭

- ①平成29年9月30日(土)~10月9日(月・祝)
- ②月岡公園
- ③昔ながらのかかしのほか、世相を反映したかかしなどが会場に並びます。
- ④上山市観光物産協会 Tel.023-672-0839

### 第5回山形まるごとマラソン

- ①平成29年10月1日(日) 8:20~11:45 (コースにより、スタート時間が異なります)
- ②山形市街地
- ③山形市の町並み、文化、人情をまるごと堪能いただく大会となっています。
- ④山形まるごとマラソン事務局 Tel.023-615-1182

### スマイルプロジェクト☆(きらり)かみのやま

- ①平成29年7月29日(土)
- ②上山市体育文化センターグラウンド
- ③みんなに夢と笑顔を与えるイベント
- ④公益社団法人 上山青年会議所 Tel.023-672-7721

### 第55回山形花笠まつり

- ①平成29年8月5日(土)~7日(月) 18:00~21:30頃まで
- ②山形市十日町~本町~七日町通り
- ③東北四大祭りの一つです。
- ④山形県花笠協議会事務局 Tel.023-642-8753

### 第38回山形大花火大会

- ①平成29年8月14日(月) 19:00~21:00
- ②山形市須川河畔 反田橋付近
- ③今年のテーマは「雅~未来へ繋ぐ架け橋~」。
- ④山形大花火大会実行委員会 Tel.023-632-8665

## 齋藤眞一議長が表彰を受ける

5月10日に山辺町を会場に、村山地方町村議会議長会定例総会が開催されました。その席上で、齋藤眞一議員が議会議員在職9年以上の自治功労者として表彰されました。



中山町にはスポーツ少年団が8つあります。①野球②サッカー③硬式テニス④剣道⑤卓球⑥柔道⑦ソフトテニス⑧バスケットボールです。「スポ少訪問記」では各団を訪問して、活動の様子や目標、団の歴史や指導方針などとともに、団員のほくの夢・わたしの夢などをシリーズで掲載してまいります。

2017前期山形地区リーグU12Dブロック1位(8戦全勝)



## 第2回 F C中山スポーツ少年団

昭和51年に、1級審判員(国際審判員)として活躍されたひなやまかげまさ 船山景正氏のご助言で、町サッカー協会が中心になり発足しました。船山氏は優れた指導者であり、同時期に山辺中学校で指導されていたいしかわちゆうじ 石川宙二氏の両氏を記念し、「船山・石川杯」が毎年開催されています。(今年で37回目)

主に長崎・豊田小学校の2年生から6年生の総勢34名の団員が、全国大会出場を目標に掲げ活動しています。試合の勝敗だけに拘らず、仲間、保護者、指導者および対戦相手や審判、施設、用具等に対し感謝する「リスペクト・大切に思うこと」の精神を育む指導を心がけています。

団代表：秋葉政則 保護者会長：菅原勇二  
指導者：武田隆良・鴨田直樹・アダム ウォレス・  
齊藤邦依・佐東浩幸・谷口 弘・森谷 茂・  
浦山純平

設立：昭和51年 団員数：34名(6月現在)  
練習日：土・日(8時から11時)・火(夏季ナイター)  
主な大会：U12全日本少年サッカー全国大会予選  
U12山形県ジュニアサッカー県大会・東北大会  
船山・石川杯(中山町・山辺町サッカー協会)  
U12・U10(山形地区リーグ前期・後期)  
U11新人戦地区予選・県大会・東北大会  
U10地区予選・県大会

### F C中山スポーツ少年団後援会(保護者会)スローガン 「親のための10の心得」

1. 試合や練習を見に行つてあげましょう。  
**子供はそれを望んでいます。**
2. 試合ですべての子供を応援してあげましょう。  
**自分の子供だけではありません。**
3. 調子の良い時だけでなく調子の悪いときも勇気づけてあげましょう。  
**批判してはいけません。**
4. チームリーダーを尊重してあげましょう。  
**彼らの判断に圧力をかけないようにしましょう。**
5. レフリーは指導員とみなしましょう。  
**レフリーの判定を批判してはいけません。**
6. 子供が参加することを刺激し、勇気づけてあげましょう。  
**プレッシャーにならないように。**
7. 試合がエキサイティングだったか、楽しかったか、聞いてあげましょう。  
**結果だけを聞くことのないように。**
8. サッカーにふさわしい、節度ある用具を準備してあげてください。  
**大きさになってはいけません。**
9. クラブの仕事を尊重して下さい。  
**積極的に親のミーティングを持ち、どのような態度で臨むべきかを話し合しましょう。**
10. 忘れないで下さい。サッカーをするのはあなたの子供です。  
**あなたではありません。**

※F C中山S Sの主な大会での試合結果を閲覧できます。  
山形4種HP <http://www.5c.biglobe.ne.jp/~yama4shu/>

ぼくの夢  
わたしの夢



### 平成29年度 キャプテン 長小6年 すがはら はやと 菅原 隼斗さん

ぼくの夢は、Jリーガーになり日本代表になる事です。お兄ちゃんがF C中山でサッカーを始め、ゴールを決めた時と試合に勝った時の喜びに感激し、年長からサッカーを始めました。実際にサッカーを始めゴールを決めた時、試合に勝った時は、最高にうれしいです。コーチも楽しくサッカーを指導してくれます。U10、U11で県大会に出場しましたが、東北大会・全国大会はまだなので、今年(U12)は、キャプテンとしてチームをまとめ、東北大会、全国大会出場目指し頑張ります。

## なかやま議会だより

No.2

発行日：平成29年7月15日

発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538

E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp

印刷：大場印刷株式会社

編集後記

緑濃い季節となり、人々の心にも爽やかな風が吹く頃となりました。議会だよりも第2号となりました。

これからも、町がさらなる発展をしていくために取り組んでいる議会活動をお知らせしていきます。

今後とも、町民の皆さまと議会の「架け橋」として親しんでいただける「なかやま議会だより」にするため編集委員一同努力してまいります。

(堀川政美)